（様式１）

履　歴　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　作成年月日：２０✖✖年　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 現職　〇〇大学〇〇学部　准教授ﾌﾘｶﾞﾅ ヒョウゴ　タロウ氏名　 兵庫　　　太郎１９✖✖年〇月〇日生（〇歳）性別：男性本籍：兵庫県　　　　　 |  |
|  写 真 貼 付 縦４cm×横３cm |
|  |

　　　（外国籍の場合は国名記載）

現住所　〒123-4567　兵庫県〇〇市〇〇町（棟番号、室番号まで記載）

電話番号：

E-mail：

１．学歴

２０✖✖年〇月　〇〇立〇〇高校 卒業

 ２０✖✖年〇月　〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻入学

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻修了

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻入学

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻修了

２．職歴

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学〇〇学部〇〇学科助手

　　２０✖✖年〇月　〇〇省〇〇研究所〇〇部研究官

２０✖✖年〇月　〇〇株式会社技術研究所〇〇部研究室研究員

　　２０✖✖年〇月　〇〇大学〇〇学部〇〇学科准教授

　　　　　　　　　　現在に至る

３．賞罰

　　（受賞件名、年月）

４．資格

 〇〇学博士（〇〇大学）２０✖✖年〇月〇〇日

　 技術士（○○部門）、登録年月日　２０✖✖年〇月〇〇日

５．その他（様式２）

研　究　業　績

下記いずれも年代降順に、筆頭の場合、下線を引く。

**１．著書**

著者名、書名、発行年、出版社名（分担執筆の場合は共著者名、編集者名、第〇章執筆などを明記）

**２．研究業績リスト**

**(1) 学術誌（査読付き）、(2) 査読付き国際会議論文集、(3) 査読なし国際会議論文集、**

**(4) 解説・総説、(5)学会発表等(直近５年) 、(6) その他 　に分けて記載**

**著者（全員）：論文題目：雑誌名（国際会議名）巻数、（年）、頁**

**記述例1 S. R. Pati and M.Cohen:”Title of the paper”,Acta Metall,17,(1969),189-200.**

**例2 K.Abe and Y.Sato.** **”Title of the paper”,*Proc.4th Int.Conf.on Rapidly***

***Quenched Metals*,(The Japan Inst.Metals,1982), PP.19-25.**

**３．（別添）主要論文の別刷り（コピー可）**

教授、准教授、講師：5編まで

　　 助教　　　　　　　 :3編まで

**４．学位論文（論文名，取得年月，取得大学名）**

**５．特許**

特許番号や出願番号、発明の名称、発明者（全員）を記載する。

**６．受賞**

　　受賞者（全員）を記載する。

**７．招待講演、その他**

　　講演者名を記載する。

（様式３）

教育歴及び学会・社会における活動など

**１．教育歴**

１）〇〇大学〇〇学部

科目名：〇〇、〇〇、〇〇、〇〇

　　期間　：２０✖✖年～２０✖✖年

２）〇〇大学大学院〇〇研究科

科目名：〇〇、〇〇、〇〇、〇〇

　　期間　：２０✖✖年～２０✖✖年

３）非常勤講師

〇〇大学（科目名：〇〇、〇〇）

　　〇〇大学（科目名：〇〇、〇〇）

期間　：２０✖✖年～２０✖✖年

４）客員教員

　など

**２．学会活動**

１）〇〇学会　〇〇会員　　　　　　２０✖✖年～２０✖✖年

２）〇〇学会理事、評議員、幹事　　２０✖✖年～２０✖✖年

　その他、委員会委員（長）、国際学会実行委員（長）、国内学会実行委員（長）など

**３．社会における活動**

１）〇〇審議会　委員　　　　　　２０✖✖年〇月～２０✖✖年〇月

２）〇〇委員会　委員長　　　　　２０✖✖年〇月～２０✖✖年〇月

　など

**４．外部資金導入**

１）科学研究費補助金

(1)　２０✖✖年度～２０✖✖年　研究種目　「課題」　（代表）

(2)　２０✖✖年度～２０✖✖年　研究種目　「課題」　（分担）

2）その他各種補助金など

(1)　２０✖✖年度～２０✖✖年　〇〇財団助成金　「課題名」予算額（代表）

(2)　２０✖✖年度～２０✖✖年　〇〇事業団助成金「課題名」予算額（分担）

**５．その他**

　　他大学、研究機関等との共同研究も記載する。

（様式４）

これまでの主要な研究概要

（教授、准教授、講師は２０００字程度、助教、助手は１０００字程度で、図、写真、表（文字数に含めず）などを用いてもよい。）

（様式５）

教育・研究への抱負

（教授、准教授、講師は２０００字程度、助教、助手は１０００字程度で、図、写真、表（文字数に含めず）などを用いてもよい。）

（添付書類）

１．主要論文別刷り（様式２の３参照）

２．推薦状（書式自由）１通